

第一節 明治三十二年

明治三十二年東京美術學校年報〔抜粹〕

甲 款

概況

本年内ニ於ケル施設ノ主ナルモノハ彫刻科中ニ塑造科ヲ新設シタルコト是ナリ 従来彫刻科ハ主トシテ木彫ヲ課シ来タリタレド造形ノ技ヲ長スルニハ最モ塑造ノ宜シキヲ以テ昨年以來塑造教室ヲ設ケテコレヲ兼修セシメタリシガ更ニ深クコレヲ専修セシムル爲ニ終ニ塑造ノ一科ヲ別設シタルナリ 施設日尚淺シトイヘドモ成績ノ進歩大ニ見ルベキモノアリ

〔解説2〕 規程

年内ニ於イテ規則ヲ改定シタルハ前項ニ記セル塑造科ノ新設ノ爲ニコレヲ規則中ニ加ヘタルコトアルノミ

設備

校地ハ建造物ノ増設ニ依リ前年来漸ク狹隘ヲ感スル傾アリ 校舍ノ大部分ハ本校開設前ノ建築ニ係リテ多クハ皆技藝ノ教室ニ適セス且大ニ狹隘ヲ感ス 又學科講議室モソノ數少クシテ又甚狹隘ナリ 共ニ改築ノ要益焦眉ノ急ニ迫レリ

年内ニ於イテハ校舍ノ増築、改築ナシ

圖書標本ハ逐年増加シ年内ニ於イテマタ少許ヲ買入レタリ 然レドモ到底未タ須要ヲ充タスニ至ラス 更ニ増備ノ必要アリ

〔解説3〕 職員

教授ハ定數ニ充タズ 前年ニ比シ其數ヲ減セリ コレ擔任合併ノ都合ニ依リテ非職ヲ命セラレニ由ル 嘱託講師モ前年ヨリ減セリ

コレマタ擔任ノ合併ニ依ル 其他助教授、事務員等前年ニ比シテ著シキ變動ナシ 助教授ノ員數ハ今殆ド定員ノ半ニシテ將來増員ノ必要アリ

生徒

生徒ノ操行及學力、入學者ノ學力ノ程度、年齢并ニソノ健康ノ狀態等共ニ前年ニ比シテ著シキ差異ナキモ彫刻科ニ塑造ヲ設ケタルガ爲ニ彫刻科一般前年ニ比シテ大ニ製作ノ進歩セルヲ認ム

豫備之課程ノ生徒ノ増加シタルハ正科志望者ノ増シタルニ依ルモノニシテ喜フベキ現象トス 日本畫科圖按科ノ生徒稍減シタルハ年内ノ卒業生ニ比シテ前年入學生ノ稍少カリシニ依ルノミ 彫刻科ノ生徒ハ甚シキ増減ナシトイヘトモ木彫塑造ノ二部ニ分テルガ爲ニ主トシテ木彫ヲ學ブモノコレガ爲ニ割カレタリ 其他ノ諸科著シキ變動ヲ見ズ 半途退學者ハ前年ニ比シテ大ニ減セリ

三十三年ニ於イテ卒業スベキ生徒ノ學術實地指導ノ爲七月中二週間教授一人助教二人書記一人ヲ京都及奈良ニ出張セシメ生徒ヲ督勵シテ其旅行ノ成績ヲ徵シタルコト前年ニ同シ

本校生徒ハ皆通學ナルヲ以テ寄宿生ニ関スル事ノ報スベキモノナシ

將來施設上必要ト認ムル件

從來本校生徒中ニ撰科生多キハ本校ハ普通教育系統以外ニアルヲ以テ普通教育ノ具レルモノ、入學ヲ志望スルモノ少キニ因ルガ故

ニ今後直チニ高等小學卒業ノ者ヲ取りテ技藝ノ初歩教育ト共ニ本校ニ於イテ普通學ヲ併セ教フルコトヲ得ベキ方法ヲ設ケサルヘカラズ 宜シク三四學年ノ豫備科〔解説6〕ヲ本校課程中ニ新設スベキ必要アリ

建築科ハ本校開設以來規則中ニ在リテ實ハコレヲ欠クコト久シ而シテ現今ノ圖按科中ニ建築裝飾ヲ兼修セシムトイヘドモ固ヨリ完全ナルコト能ハズ 宜シク建築裝飾科〔解説7〕トシテ新ニ設備ヲ全ウスベキ必要アリ

本校卒業生ノ圖畫教員タルモノ比年漸ク諸學校ニ需要セラレテ未ダ遙ニコレヲ充タスニ足ラス 將來本校ニ於ケル圖畫講習科ヲ擴張シテコレニ應スルヲ要ス

石材彫刻ノ教室ハ未タ實際ニ施設セザルヲ以テ次年ヨリコレヲ設クル必要アリ

校舎ノ狹隘ト不適當トハ前項設備ノ中ニ記シタル如クナルヲ以テ校舎改築ノ必要ハ年ヲ逐フテ迫リ來ルヲ認ム

本校ニハ未ダ雨天体操場ノ設ナシ 宜シク速ニ設置ヲ要ス 圖書標本等ハ殊ニ未ダ不備ナルヲ以テ漸々増備スルノ必要アリ

助教授ノ不足ハ教課上最欠典トスル所ナルヲ以テ之レヲ充スガ爲メニ費用ノ定額ヲ増スヲ必要トス

従來學生費ノ少額ナルガ爲メニ生徒ヲシテ修學旅行ヲ爲サシムルコト充分ナル能ハス 從ヒテ實際ノ見聞ヲ廣クシテ良績ヲ擧ゲシメ難シ 由リテ其増額ノ必要ヲ認ム

雜件

四月十五日及十二月十一日ノ兩度生徒成績品ヲ差出スヘキ旨東園

侍従本校ニ臨ミテ相達セラレタルヲ以テコレヲ差出シテ 供シタリ 〔解説8〕
天覽ニ

研究生實地練習ノ材料ニ資セムカ爲大阪府滋賀縣及廣島縣ニ於ケル國寶修繕〔解説9〕ノ事業ヲ引受ケ次年ニ於イテコレニ従事セムトスル準備ヲ成シタリ

解説

1 塑造科新設

明治三十二年九月、彫刻科中に塑造科が設置された。このことは同年五月一日の『官報』所載文部省告示第六十号に

「東京美術學校學科彫刻科中に塑造科を加へ九月より授業を開始す」

と記されており、『東京美術學校一覽從明治三十二年至明治三十三年』所載「沿革」に

「三十二年九月彫刻科中に塑造科ヲ新設シ又木彫科ノ寫生ハ塑土ヲ以テ學習セシム」

と記されている。

それ以前の彫刻科内には制度上木彫科、石彫科、牙角彫刻科の区分があり、今回これに塑造科が加わったのであるが、石彫科と牙角彫刻科は有名無実となっていたので、事実上は木彫科と塑造科に二分されたことになる。

なお、塑造科設置に伴い、翌三十三年十月に次の内規が設けられた。